

様式第2号（第8条関係）

コミュニティセンター運営委員会議録

会議の名称	令和4年度第1回加須市北川辺コミュニティセンター運営委員会
開催日時	令和4年6月30日（木）14時00分から15時25分まで
開催場所	加須市立北川辺コミュニティセンター 活動室2・3
議長氏名	委員長 平井 喜一郎
出席委員	山下 充 野本 茂子 宮崎 智彦 小室 金弥 石川 文男 片山 上総 藤間 昌子 小林 義之 山田 瑛一 平井 喜一郎 大島 さち子 佐藤 勝男 竹田 常子（13名）
欠席委員	井上 明 敷野 清和（2名）
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 正副委員長の選出（正副委員長あいさつ） 5 議題 （1）コミュニティセンター運営委員会について （2）会議の公開について （3）令和4年度北川辺コミュニティセンター事業計画について （4）令和3年度北川辺コミュニティセンター利用状況について （5）加須市立コミュニティセンターにおける団体所有の物品等の保管に関する取扱いについて 6 閉会
会議資料の名称	【資料1】 コミュニティセンター運営委員会について 【資料2】 会議の公開について 【資料3】 令和4年度北川辺コミュニティセンター事業計画について 【資料4】 令和3年度北川辺コミュニティセンター利用状況について 【資料5】 加須市立コミュニティセンターにおける団体所有の物品等の保管に関する取扱いについて
会議の公開又は非公開の別	公開 ※ ただし会議録のみ公開（初回開催のため事前周知なし）。
非公開の理由	
傍聴者の数	—

説明者の職・氏名	北川辺地域振興課長 加藤辰男 同課主幹 塚田義正 同課主査 橋本和彦 北川辺コミュニティセンター副所長 大谷美佐子
事務局職員職・氏名	北川辺コミュニティセンター所長 荒木直人 同副所長 大谷美佐子 北川辺総合支所長 相良格 北川辺地域振興課長 加藤辰男 同課主幹 塚田義正 同課主査 橋本和彦 生涯学習課長 鳥海和彦 同課主査 斎藤富美恵 市民協働推進課長 山口大輔 同課主査 古澤香緒里 北川辺文化学習センター館長 大原英明
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号 (第8条関係)

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局 (大谷)	1 開会 出席委員 13名により、運営委員会成立。
相良支所長	2 あいさつ 北川辺総合支所長
各出席委員 各委員 北川辺地域振興課 生涯学習課 市民協働推進課 北川辺文化・学習 センター	3 委員自己紹介 委員 13名自己紹介 関係課職員自己紹介
仮議長 (荒木所長)	4 正副委員長の選出 正副委員長あいさつ どなたかご推薦をお願いします。
小室委員	委員長に自治協力団体連合会の平井委員、副委員長に北川辺地域コミュニティ協議会の竹田委員を推薦します。
仮議長 (荒木所長)	皆様にお諮りします。お二人にお願いすることでよろしいでしょうか。  皆様方のご賛同により委員長に平井喜一郎様、副委員長に竹田常子様 様に決定しました。
平井委員 竹田委員	正副委員長あいさつ 委員長 副委員長
仮議長 (荒木所長)	加須市立コミュニティセンター運営委員会規則第6条に基づき、 平井委員長に議長をお願いいたします。
平井委員長	それでは、私の方で会議を進めていきます。
平井委員長	5 議題 (1) コミュニティセンター運営委員会について 事務局から説明を求めます。

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局 (加藤地域振興課長)	(資料1をもとに「コミュニティセンター運営委員会について」の説明)
平井委員長	只今の説明について、ご質問がありましたらお願いします。ないようですので、この議題については終了します。
平井委員長	(2) 会議の公開について 事務局から説明を求めます。
事務局(塚田)	(資料2をもとに「会議の公開について」の説明) 原則、会議は会議録も含め公開となります。 今回は初めての会議なため、事前に会議開催の周知はできませんでしたので傍聴人もいませんが、次回からは事前周知となりますので傍聴人が入る場合もありますがよろしくお願いします。
平井委員長	只今の説明について、ご質問がありましたらお願いします。ないようですので、この議題については終了します。

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
平井委員長	(3) 令和4年度北川辺コミュニティセンター事業計画について事務局から説明を求めます。
事務局(大谷)	(資料3をもとに「令和4年度北川辺コミュニティセンター事業計画について」の説明)
平井委員長	只今の説明について、ご質問がありましたらお願いします。
佐藤委員	コミュニティセンターを開設するにあたり、中学校で使用していた部分を利用していますが、校長として何か不便なことはありますか。
平井委員長	校長先生、何かありましたらどうぞ。
藤間委員(校長)	<p>このコミセン部分のスペースは、従来、総合的学習の時間など学年単位や学年枠を超えて複数のクラスが合同で多くの人数が集って学習する空調が効くスペースであったので、そうした場がなくなってしまい困っています。</p> <p>地域振興課やコミュニティセンターの職員に調整してもらい、できるだけ従来通り使えるように柔軟に利用させていただいてはおりますが、やはり遠慮してしまいます。</p>
佐藤委員	校長先生の教育課程に則って1年間の計画を立ててください。そして優先的に利用すべきだと思います。地域の方々にも理解が得られるはずです。
平井委員長	貴重なご意見ありがとうございました。校長先生におかれては年間計画に則った計画を提示して、関係担当者と調整して進めていただければよろしいのかと思います。
小林委員	私も中学校がこれまで続けてきたことが、コミュニティセンターができたために、何かしら影響を受ける場合は事前に相談し、互いに理解した上で決めるということではないかと思います。

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
平井委員長	中学校においてはこれから活用の仕方を詰めてやっていけばよ ろしいかと思えます。
平井委員長	他にはございませんか、ないようですので、この議題については 終了します。
平井委員長	(4) 令和3年度北川辺コミュニティセンター利用状況について 事務局から説明を求めます。
事務局(大谷)	(資料4をもとに「令和3年度北川辺コミュニティセンター利 用状況について」の説明)
平井委員長	只今の説明について、ご質問がありましたらお願いします。 ないようですので、この議題については終了します。
平井委員長	(5) 加須市立コミュニティセンターにおける団体所有の物品等の 保管に関する取扱いについて 事務局から説明を求めます。
事務局(橋本)	(資料5をもとに「加須市立コミュニティセンターにおける団 体所有の物品等の保管に関する取扱いについての説明)
平井委員長	只今の説明について、ご質問がありましたらお願いします。
平井委員長	只今の保管細則は、新たな考え方で利用者皆様の役に立てれば という案だと思いますので、方向性を見出したいと思えますがい かがでしょうか。
野本委員	ラジカセを置かせていただけますでしょうか。毎週の練習に必要 なもので、自転車に乗ってリュックに背負って来るのです。
事務局(橋本)	この場は、皆様のご意見をいただく場なので、回答は控えさせて いただきますが、只今の内容については、本規定に相当すると思 います。

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
小室委員	<p>先程の説明の中に、この資料の絵画の件が説明されましたが、この絵画については説明のどの用件にあたるのでしょうか。</p>
事務局（橋本）	<p>絵画につきましては、このキャンパスが 100 号となりサイズが 1 辺 1m を超えるものです。従って細則の「1 辺 1m を超えるものもしくは 1 点 5kg を超えるもの」として読み込む形となります。</p>
山田委員	<p>これはいつから運用されますか。</p>
事務局（橋本）	<p>明日、7 月 1 日からスタートしたいと考えています。</p>
小林委員	<p>規則は規則が基本でありますし、こうした案件はよろしいかと思えます。もう 1 点、数か月前に聞いた話ですが公民館がコミセンになることで活動に使用していた道具が預かってもらえなくなった。事務局で把握されていれば、どういった事が教えていただきたい。</p>
事務局（橋本）	<p>私どもの方にもそういったお話をたくさんいただきましたが、運用が始まったばかりでお時間を頂きたいと回答してまいりました。そこで今回、数か月の運用を経て、北川辺コミセンとしましては、この案であれば運用に支障ないと判断し、細則をお示しさせていただくことといたしました。</p>
荒木所長	<p>コミセンが公民館と明らかに違う点が活動室の活用方法です。コミセンは今日のように 2 部屋を繋げて使える形態もとれます。その時余った机やイスは倉庫にしまいますが、団体の備品があると収納できなくなってしまう。その状態にならないかを数か月間の運用の中で見てきました。床にも置きたい団体もあると思いますが、現状としては確実に保管できるのはラックであると判断しました。</p>
小林委員	<p>しばらくの間はルールに則るとし、利用者が利用しやすい方法を模索していき、柔軟な対応で、規則を固めていて欲しいと思えます。</p>
加藤課長	<p>今後も利用しやすい運用を進めていきます。また、ご意見のあった見直しのタイミングですが、都度運営委員会にお諮りし、見直しできる場所は見直しをし、利用者に寄り添った形で進めていきたいと思えます。</p>

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
小室委員	<p>本日、案という形で提出されていますが、様々な意見を踏まえてこれまで検討を重ねてきたのだと思いますので、小林委員の発言も踏まえて、より公平に、安全を確保し、自己管理などを確認していけば良いと思います。まずは今日の時点でこの案に賛成です。</p>
山下委員	<p>この案では、一団体につき柵一段まで、とありますが、自団体は、用具類も各種あり会員数も多いものですから一段では厳しいです。</p>
事務局(荒木所長)	<p>細則の中で、同様の活動をするサークル同士で合同保管も出来るように、弾力的に対応する運用となっておりますから、事務局に相談してください。</p>
山下委員	<p>わかりました。</p>
平井委員長	<p>他にはございませんか。では、事務局から提案されたこの内容ですが、今後利用者から保管物品の相談があった場合、この案を基本に理解を求めて進めていくやり方でよろしいでしょうか。</p> <p>〈異議なし〉</p>
平井委員長	<p>ご異議ないようですので、この議題については終了します。以上で、本日予定しておりました議題はすべて終了いたしました。</p>
事務局(大谷)	<p>最後に、閉会の言葉を竹田副委員長にお願いします</p>
竹田副委員長	<p>7 閉会 長時間にわたり、慎重審議ありがとうございました。 以上で、閉会とします。</p>
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。</p>	
<p>令和4年7月8日</p> <p style="text-align: right;">署名 <u>平井喜一郎</u></p>	